

## 令和7年度 大阪市立新東淀中学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立新東淀中学校

校 園 長 名 京田 哲次

日 時		令和7年11月27日（木） 18:45～20:15 （1時間30分）	
場 所		大阪市立新東淀中学校 南館3階 第1多目的室	
出席者	委員 など	会長他8名	
	校 園	京田哲次（校長）・細山田悌司（教頭）	
	区役所	上野様	
議 題		(1) 学校の現状について（本校50周年・区150周年等の報告） (2) 令和7年度「運営に関する計画」について (3) 全国学力・学習状況調査・大阪府チャレンジテスト（3年生）について (4) 中学校区元気アップ地域本部事業について (5) その他 質疑応答	
協 議 要 旨	協議の結果		意見の概要
	(1)	○生活指導面を中心に学校より現状報告を行い、理解を得た。	○全学年落ち着いて学習に取り組める状況だが、若い教師集団で生徒との「駆け引き」が不得手。ミドルリーダーの育成と安全・安心な居場所づくりが大切。また、先週インフルエンザが流行し、1年（学年休業）と2年（学級休業）となった。
	(2)	○運営に関する計画について、取組内容の報告を行い、理解を得た。	○学校生活アンケートを基にした結果分析と現状の課題を共有した。また、本校独自の防災教育、安全教育（大阪弁護士会との連携）、多文化共生教育・人権教育としての外国籍の生徒への取り組みについて報告した。特に教職員の長時間勤務が減少し業務の効率化が図られていることが共有された。
	(3)	○全国学力・学習状況調査・大阪府チャレンジテスト（3年生）について理解を得た。	○令和7年度も引き続き学力面の課題としての「二極化」が顕著であるものの、教科や領域によっては昨年度に比べ伸びているものもある。
	(4)	○中学校区元気アップ地域本部事業の取り組みと質疑応答。	○自主学習ルームの個別最適な空間づくりを今年度も継続していく。学校元気アップのとの連携協力も了承を得た。 ○授業参観の2回／年：保護者や地域の方に見ていただく機会をつくることで学校への安心感につなげることが了承された。 ○学校図書活動や校区小学校との連携における読み聞かせ活動が報告され、今後も個別最適な対応や地域に開かれた教育活動が展開されることが了承された。
協 議 資 料		・令和7年度 運営に関する計画（中間評価） ・令和7年度 全国学力・学習状況調査 成果と課題 ・新東淀中学校元気アップ事業内容・元気アップだより（第37号）	
備 考		傍聴者〔 0 〕名	